

## 第 1 回 氷川台駅周辺地区 地区計画検討会 開催記録

日時	令和 5 年 3 月 13 日（月） 18：30～20：00	場所	氷川台地区区民館 大広間
出席者	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 委員 出席者 16 名</li> <li>■ 事務局 東部地域まちづくり課 竹内、福山、中西、井関</li> <li>■ 委託業者 マヌ都市建築研究所 神谷、坂井、三浦、今井</li> </ul>		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 説明スライド</li> <li>・ 重点地区まちづくり計画</li> <li>・ 羽沢・桜台地区地区計画検討会案</li> <li>・ 名札（アルファベットカード（A～C）入り）</li> <li>・ 座席表</li> <li>・ 委員名簿</li> <li>・ 自由意見用紙</li> <li>・ 練馬区都市計画図 1（用途地域等）</li> </ul>		

### 次第

1	開会
2	自己紹介
3	ガイダンス
4	意見交換
5	閉会

### ガイダンス 質疑応答 概要

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放射 36 号線の橋梁部と正久保橋の接続部に段差は生じるのか。</li> </ul>
⇒区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京都第四建設事務所からは、現在工事中の橋梁部と正久保橋の間に段差は生じないと聞いている。自動車も通行することはできる。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 氷川神社の方に向かう道と放射 36 号線はどのようにつながるのか。</li> </ul>
⇒区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在、本屋のある氷川神社の方へ向かう道（練馬 28 号線）は、工事中である橋梁部の先で放射 36 号線につながる。接続する正確な位置は不明だが、放射 36 号線に既存の道路が木の枝のようにとりつく形となる。城北公園通りから来る車は左折しかできなくなるため、平和台方面へ向かうには</li> </ul>

転回が必要になる。道路整備によって、信号機の位置の変更や、中央分離帯によって右折が出来なくなる等、生活道路に変化が出てくる。区としても東京都第四建設事務所には、道路の計画についてより詳しく聞く必要があると考えているが、現時点では、本日使用している資料以上の情報は不明である。

#### 委員

・計画の詳細がわからない。普段利用している生活道路がどのように変わるのか、皆が知りたい点だろう。正久保橋は地域のシンボルであり、環七から正久保橋を越えて右や左に向かうようにと道案内をしていた。それができなくなると道案内に困る。

#### ⇒委員

・ハセガワ本店前の信号機は残るのなら、そこから右左折して城北中央公園へは抜けられる。

#### 委員

・本屋や屋台正久保のあった方向には行けなくなるということか。

#### ⇒区

・右折では行けなくなる。Uターンができる部分は、紫色の矢印で表示してあるのでご覧頂きたい。放射36号線の道路整備に関しては、スライド資料 p.2 の放射36号線道路整備計画案にある情報しか得られていない。お伝えできる情報が得られたら、委員の皆さんと共有する。

#### 委員

・本検討会では、道路形状の変更や信号機の設置の要望等はできるのか。道路整備によって交通量も増え、千川等のように地区が分断され、影響があるだろう。住民の意見も聞かずにこういう計画を出されるのは困るので、事業主体に住民の意見を伝えられる方法があるのか。

#### ⇒区

・検討会の皆さんからお話があったことは東京都第四建設事務所にお伝えすることはできる。しかし、それがどれだけ計画に反映されるかは何とも言えない。

#### ⇒委員

・東京都の担当者を検討会に連れてきて欲しい。近隣住民の意見を聞いて欲しい。

#### ⇒委員

・東京都等に意見が言えないか当たってみたが、何を言っても聞いてくれない様子である。

#### ⇒区

・現状の計画を変更することは、東京都としては事業を進めているので難しいと思われる。東京都の担当者に来てもらおうと、道路計画に関する意見が集中するだろう。まず、区から東京都へ、皆さんから頂いた意見を伝えて結果を報告する。検討会とは違う会を設けて、道路だけの会を設けることも考えられるが、東京都がどこまで対応してくれるかは不明である。区としては、皆さんのご意見を聞いて伝えていきたい。

#### ⇒委員

・住民アンケートを取る等、都に意見を伝える等の方法を検討できないか。要望の中には地区計画で対応しきれないものもあるだろう。どういう商業施設をつくるかも話し合っていないと、道路を作った、用地買収した、そして商店が無くなった、ということも考えられ、総合的に検討していか

ないといけない。

#### 委員

- ・スライド資料 p. 4 を見ると、石神井川と放射 36 号線の間には段差、階段がある。車いすの方はどうするのか。氷川台駅のエレベーターの設置については検討会でも話せるのか。東京メトロとの連動も含めて、広く見ていきたい。そういうことも検討会で言えるのか。車いす利用者にも配慮して欲しい。

#### ⇒区

- ・道路整備の詳細に見ていくと色々な疑問が出てくると思う。区から都へ、皆さんのご意見等を伝えていきたい。

#### 委員

- ・氷川台駅側の人間からすると、道路だけではなく地下鉄利用時の入り口の件が大きな問題である。まずは現状の計画を地域に知らせて欲しい。また、こちらの要望を伝えてもらえるのか。

#### ⇒区

- ・氷川台駅へのアクセス改善は、本地区の課題なので、どのような形で改善を図っていけるのか東京都と連携しながら検討していきたい。

#### ⇒委員

- ・現在、案はもうあるのか。平和台駅の場合、当初は東側に出入口がなく、駐輪場ができたのでアクセスできるようになった経緯があると聞いた。氷川台駅の場合はどうか。

#### ⇒区

- ・まだ案があるわけではない。まず、要望については、練馬区、東京都、東京メトロのどこが対応するのかにもよる。氷川台駅のエレベーターが小さいことや、用地買収による残地の発生などがあり、それらをどう活用していくかは、区、都、メトロと話し合いの中で検討する必要がある。

#### 委員

- ・改札に向かう新たな階段は必要だと思う。

#### ⇒区

- ・現状、エレベーターが小さく、利用者が列になっていることもあり課題になっている。頂いたご意見はその都度都へ伝えていく。それに対する回答があれば、皆さんにお伝えしていく。

#### 委員

- ・道路整備はいつ頃の完成を目指しているのか。色々な要望を聞いてもらえるだけの時間はあるのか。

#### ⇒区

- ・現在、放射 36 号線の事業期間は令和 6 年 3 月となっている。ただ、現状を見て頂ければ進捗状況はおわかり頂けると思う。道路整備には、用地買収やそれ以外にも電線共同溝の整備などもあるので時間がかかっている。

## 意見交換 概要

A・B・Cの3つのグループに分かれて意見交換を行った。

### 【Aグループ】

#### 1. まちの課題

##### ●放射 36 号線整備の影響について

- ・道路整備で良くなることもわかるが、デメリットも大きい
- ・道路による環境やカラダへの影響が心配だ
- ・駅へのアクセスが不安だ
- ・車の動線がどのように変化するかわからない  
⇒クルマ 右折できないところが出てくる
- ・副道は2mの壁ができ、人が歩くところの防犯面が心配だ
- ・副道の街灯がどのようにできるかわからない
- ・駅前の店舗が移転できる場所がない
- ・滞在できる飲食店が無くなってしまう  
⇒駅周辺のお店のことも考えて欲しい
- ・東京都にどのように要望するか考える必要がある

#### 2. 将来も残したいまちの良いところ

- ・石神井川沿いの桜
- ・昔は染め工場があった

#### 3. まちづくりの取り組みアイデア

- ・桜を放射 36 号線の歩道と車道の上に植えられないか
- ・氷川台駅周辺の歩行者と自転車の動線をもっと使いやすくする
- ・地下鉄駅舎の改善（二方向避難、狭さ）



Aグループ



都立城北中央公園

都民の森

昔は染の川沿いに  
工場があつた。  
川沿いに  
サウナがあつた。

サウナ  
歩道と車道の  
間に植える  
木々？

都の御株会社  
では、  
落葉樹は  
植えないらしい。

東京コンド  
も  
マンション  
になるか？

東京都に  
どう要望  
するか？

道路整備で  
よくなること  
分かるけど...

駅周辺の  
にぎわい  
を守る。

滞在する  
飲食店が  
なくなる(お)

街路灯が  
どうできるか？  
(側道部分)

階段、  
段差の  
内題

道路による  
分断。

道路による  
環境や  
カラダへの影響  
に配慮。

駅舎の西  
の方向は  
緑さ。

駅周辺の  
お店も  
考えてほしい。

氷川台駅を  
もと  
使いたく！  
(歩行者・自転車)

最大20の  
ヒトが歩く  
階段。  
(27リ 22)

クルマの  
動線も  
どうなるか？

駅への  
アクセス  
(不安)

クルマ  
右折できる  
ところがある。

移転できる  
場所が  
ない。

400 m

## 【Bグループ】

### 1. まちの課題

- ・自転車がが多く、通学路にもなっていて危険を感じる道路がある
- ・食べるところが全くない
- ・駅前がとてもさびしい印象だ
- ・副道に壁ができる
- ・36号線によって通行できなくなる道路がある

#### <道路による分断>

- ・36号線によってまちが分断される
- ・人がたくさんいてあたたかい街が分断されるのが不安だ
- ・まちを道路が分断してしまうと、人の往来やつながり（町会）などが切れてしまうことが不安だ

#### <副道について>

- ・副道はどのような扱いになるのか。できれば車が通れるようにしたい
- ・副道の幅員はどのくらいかわからない

#### <都に聞きたい>

- ・道路整備について具体的に知りたい。商店街や町会が何かしようにも、それがわからないと行動できない
- ・交通の動線や環境の変化などがわかる具体的な計画を見たい
- ・どこが抜けられて、通れなくなるのか。曲がれなくなるのか。商店の今後の在り方に関わる
- ・どのような動線になるのか、どのような環境になるのかハッキリ知りたい
- ・石神井川沿いの道はどのような変化を受けるのか

### 2. 将来も残したいまちの良いところ

- ・人がたくさんいてあたたかい街

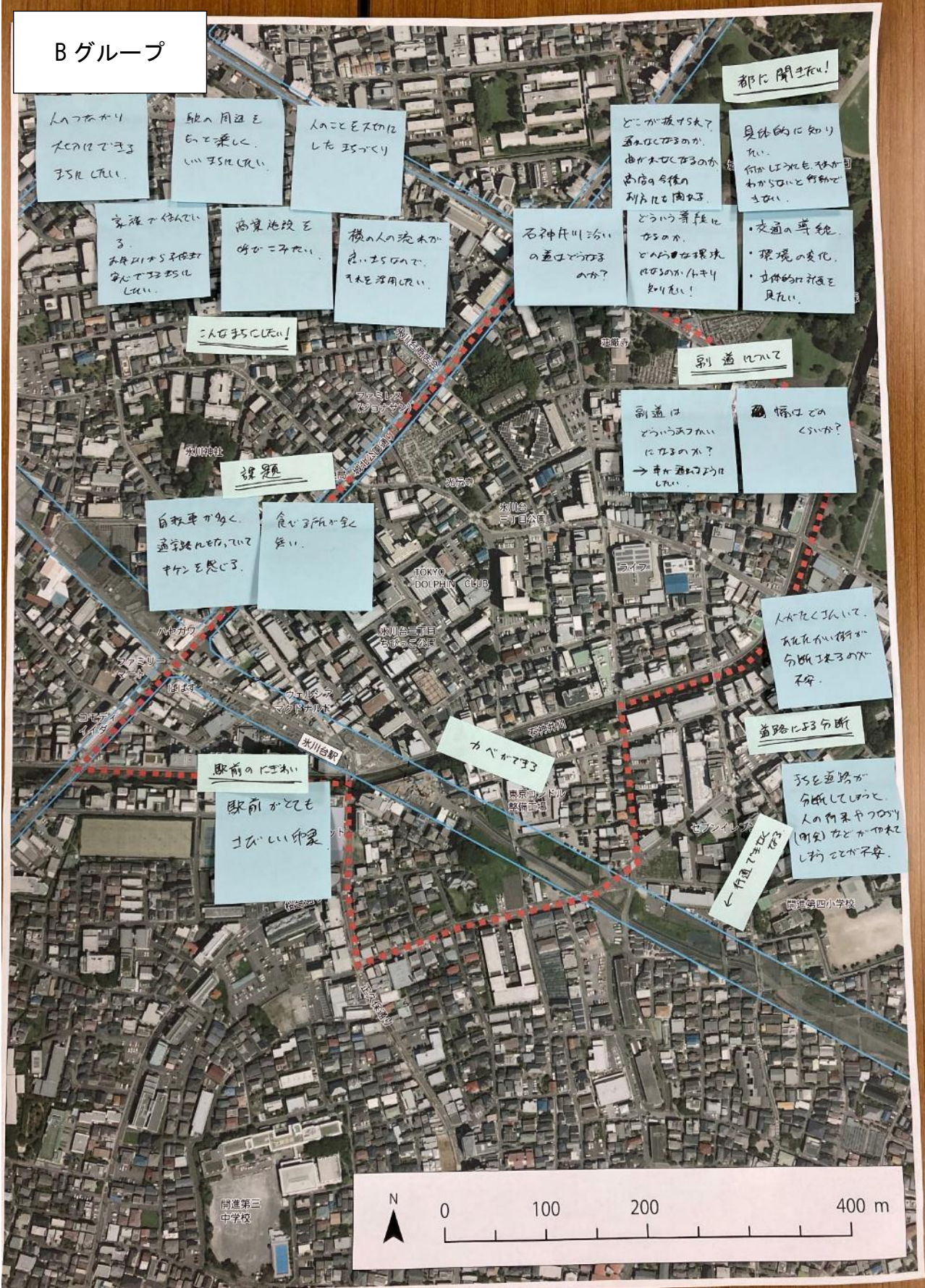
### 3. まちづくりの取り組みアイデア

#### <こんなまちにしたい>

- ・人のことを大切にしたいまちづくり
- ・駅の周辺をもっと楽しく良いまちにしたい
- ・人のつながりを大切にできるまちにしたい
- ・家族で住んでいる。お年寄りから子供まで安心できるまちにしたい
- ・商業施設を呼び込みたい
- ・横の人の流れが良いまちなのでそれを活用したい



# Bグループ



## 【Cグループ】

### 1. まち課題

- ・ 商業施設を増やすこと
- ・ 駅の入り口（階段）の改善
- ・ 北側の住民は南側に渡りにくい
- ・ 駅前の商店が無くなり、何もない駅前になる

### 2. 将来も残したいまちの良いところ

- ・ 駅周辺の商業環境

### 3. まちづくりの取り組みアイデア

- ・ 区から地主へのアプローチが必要だ
- ・ 道路北側は現状エレベーターのみなので、駅の階段が必要だ
- ・ 放射 36 号線の歩道に階段を作れないか
- ・ 歩行動線の確保を最優先するべき
- ・ 地下街つくってはどうか



Cグループ

商業施設  
+  
駅の入口  
(階段)

道路北側に  
駅の階段  
が必要  
(現状EVのみ)

歩行動線の  
確保を  
最優先すべき?

• 駅前の商店が  
なくなる  
→  
何もかも駅前  
になる  
  
商業施設  
をつくる  
計画は?  
  
区から地主  
への  
アプローチが  
必要

北側の住民は  
南側に渡りたい  
(パレスの敷地  
に階段を?)

地下街を  
をつくる?

36号線の  
歩道に  
階段をつくら  
ないか?

